

3号様式の1

排出量削減計画書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和 5年 8月 23日				
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府宇治市槇島町石橋20		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 宇治電器工業株式会社 代表取締役 里村 和樹 電話 0774 -24 -0377				
主たる業種	電気機械器具製造	細分類番号	2 9 3 9			
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 産業部門 <input type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択					
計画期間	令和5年4月 ~ 令和8年3月					
基本方針	地域社会の環境保護が地球環境保全に連なることを認識し、企業活動のあらゆる面で環境の保全及び環境負荷の低減に配慮して行動する。					
計画を推進するための体制	代表取締役を管理責任者とした事務局にて、当該計画の進捗管理を徹底する。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (4) 年度	第1年度 (5) 年度	第2年度 (6) 年度	第3年度 (7) 年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	143.1 トン	137.4 トン	137.3 トン	137.1 トン	-4.1 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	
	評価の対象となる排出の量	143.1 トン	137.4 トン	137.3 トン	137.1 トン	-4.1 パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		-4.0 %	-4.1 %	-4.2 %	
目標の根拠	令和2年度～令和4年度を基準とすべきであるが、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により生産量は減少。令和4年度実績を基準値とする。					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	<ul style="list-style-type: none"> 生産性向上によるエネルギーロスの削減 高効率設備導入の検討 				
	2年目	<ul style="list-style-type: none"> 生産性向上によるエネルギーロスの削減 高効率設備導入の検討 				
	3年目	<ul style="list-style-type: none"> 生産性向上によるエネルギーロスの削減 高効率設備導入の検討 				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	KES認証の元、省エネルギー・省資源活動に取り組み環境負荷の低減に努めている。SDGs宣言書を作成し、その中に目標13 (気候変動に具体的な対策を) を取り入れ活動している。					
特記事項						

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

注 2 「細分類番号」とは、統計法 (平成19年法律第53号) 第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

注 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。